

気づいて
いますか？

「だまされリスク」チェック

日常には様々なリスクが潜んでいます。
あなたの身近に確実にあるリスクをチェックしましょう。



あてはまる項目に を入れてみましょう。

1. 知らない業者から突然連絡が来たことがある
2. 内容をすべて理解することなく契約したことがある
3. 知らない訪問者の話を丁寧に聞いたことがある
4. 友人から投資話を紹介されたことがある
5. 高価なものをひとりで決めて契約・購入したことがある
6. 他者の外見から信頼できるかどうか判断できると思う
7. 自分を含め多くの人は詐欺を見破れると思う
8. 日常的にあいさつ以上の会話をする友人がいない



なぜリスク？
裏面で心理学者が解説



チェックを入れた項目を確認してみましょう！

- 1 悪質業者はあなたの個人情報を手に入れている可能性が高いです。家族になりすますことも簡単にできます。
- 2 保険やクレジットカードの契約約款をすべて読んで理解している人はいますか？おそらく多くの方は理解していないと思います。契約することで誰でもトラブルに陥るリスクがあります。
- 3 詐欺の入り口です。誰でも標的にされます。訪問者の話は聞かないようにして、すぐに帰ってもらいましょう。
- 4 内容は必ず自分で確認しましょう。友人がよい情報だけを切り取って伝えている可能性がありますし、そもそもすべての内容を理解していない可能性もあります。
- 5 買い物をするとき、すべての情報を検討して購入する人は多くありません。多くの場合、自分にとって都合のよい情報だけに注目します。第三者に相談することで、自分では気づいていないデメリットに気づくことができます。
- 6 他者の外見は、その人を知るうえで、手がかりになるとは限りません。
- 7 実際、詐欺を見破れる人は多くありません。だまされていることに気づかないケースもあります。経験はあまり役に立ちません。
- 8 第三者の客観的な意見は非常に有効です。気軽に家族や友人、相談窓口にご相談しましょう※。また、あなたも友人などの相談相手になりましょう。

「だまされリスク」を意識して、安全に楽しく生活しましょう。



※ 困ったときは、

消費者ホットライン

い
188 にご相談を！

最寄りの相談窓口

電話につながります

お住まいの自治体の相談窓口

編集・発行

独立行政法人国民生活センター広報部（法人番号 4021005002918）

〒108-8602 東京都港区高輪 3-13-22

執筆・監修

中央大学文学部教授 有賀敦紀

デザイン

株式会社アメージングデザイン

2023年3月発行